

松戸市3月議会が始まりました

3月定例会が始まり、すでに一般会計や国保・介護などの各補正予算が審査され、党市議団も26日の本会議で反対討論に立ちました。

29日から2日にかけての代表質問では、山口正子議員が質問に立ち、予算審査特別委員会では高橋たえ子議員が暮らし第一の予算編成を求め、4日間の審査に臨みます。

野党が選挙協力に踏み出し、2000万署名の達成がアベ政権打倒の最重要課題となりました。私たちも議会の場で、皆さんと心一つに頑張ります。

◆代表質問 山口正子 3月1日(火) 2番目

(午後1時頃の予定)

一、地方創生について

(1) 国の示す地方創生路線の松戸市総合戦略への反映について

(2) 事業内容と財源について

二、福祉施策について

(1) 国民健康保険料の引き下げについて

ア、2015年度行われた低所得者対策は維持しますか

イ、国保基金の活用と一般会計繰り入れの復活を

(2) 介護について

ア、介護予防・日常生活支援総合事業への移行後の

状況について

イ、介護従事者の確保について

ウ、高齢者の住宅確保について

(3) 子育て支援について

ア、妊娠・出産包括支援事業の展開はどうなっているか

イ、幼稚園および保育所の保育料の軽減・無償化を

ウ、小・中学校の「新学期手当」の創設はできないか

エ、高校生までの子ども医療費助成の拡大を



三、まちづくりについて

(1) 駅周辺のまちづくりについて

(2) 公共施設再編について

ア、公共施設再編の検討状況は

イ、小中学校での地域開放の取り組みをどのように

検証しているか

ウ、公共施設の配置のあり方について

(3) 交通政策について

ア、コミュニティバスの運行を

イ、新市立病院開院に向けた交通政策について

(4) 地域代表者制度について

四、市立病院について

(1) 精神科診療の早期再開を

(2) 女性外来の拡充について

(3) 東松戸病院における回復期・慢性期の充実した

医療体制について

五、松戸の教育施策について

(1) 今、松戸の教育に求められるもの

ア、教育委員会は松戸の子どもたちのおかれている

現状とその原因をどのように捉えているか

イ、小中一貫カリキュラムによる影響について

(2) 今後の学校施設のあり方について

ア、学校施設の多機能化とは、具体的にどのようなこ

とかが

イ、大規模改修の計画の詳細は

(3) 教職員の多忙解消について

ア、教育委員会の調査研究の結果と対策は

イ、今年度の病気療養休暇・休職者の状況は

(4) 運動会の組み体操について



六、市長の政治姿勢を問う

(1) 市長の政策判断の規範は何か

ア、憲法や議会等、庁内での議論の尊重について

イ、教育行政に対する市長の姿勢・関わり方について

について

(2) 昨年9月成立した

安保関連法は憲法

に違反するかどうか

市長はどのように

考えているか

◎今後の日程

日	曜	議事内容 (いずれも午前10時~)
3/1	火	本会議：山口正子議員の代表質問 (13時頃から)
/3	木	総務財務常任委員会
/4	金	健康福祉常任委員会
/7	月	教育環境常任委員会
/8	火	建設経済常任委員会
/10	木	予算審査特別委員会
/11	金	市立病院検討特別委員会
/14	月	予算審査特別委員会
/15	火	予算審査特別委員会
/16	水	予算審査特別委員会
/22	火	本会議：議会最終日 (議案・予算・意見書等の討論、採決)

